

1	目指す学校：日本の工業・工芸・デザインをリードする学校		
2	(1) 学校経営	(2) 学習指導	(3) 進路指導
中期的目標と方策	生徒の進路実現 100%を目指すために、専門教科及び普通教科の深い学びにつながる学習指導を展開するとともに、教職員が一丸となって学校経営上の課題解決に取り組む。また、ハラスメントや服務事故のない職場を維持する。	わかる授業、生徒一人ひとりの個性や能力を伸ばす授業を進めるため、生徒による授業評価・校内研修などを通して授業改善や指導法を創意工夫する。また、各教科・科目相互の関連を図り発展的・系統的な教育課程の検討や指導計画を作成し学力の向上を図る。	「進路の手引き」を活用して3年間を見通したキャリア教育により、生徒に将来の職業を考える機会を与え自己理解・自己啓発を促し、進路希望に応じた進路選択・進路実現ができるように指導する。
3 今年度の取組目標と方策	<p>(1) 教育目標と方策</p> <p>教職員の協働による学校経営を推進する。</p> <p>①自己申告に学校経営計画の具現化のための目標設定 ②教員自らがアイデアを自己申告等で提言し、学校運営・学習指導等の活性化 ③各分掌主任全員参加による企画調整会議の活性化 ④校内研修等による教育課題の共有 ⑤ITによる業務の効率化による教職員の負担軽減とライフワークバランスの推進 ⑥学校運営委員会、学校評価委員会等の外部の意見や評価を活かし、教育活動の活性化 ⑦経営企画型事務室として経営的視点に立った経営計画を策定と執行 ⑧施設設備の有効活用、効果的・合理的な自律経営予算の策定と執行 ⑨体罰や個人情報漏えい等の服務事故の防止</p>	<p>わかりやすく、生徒の意欲・関心を高め、学力向上につながる授業を実施する。</p> <p>①普通教科は、大学進学に対応できる指導計画、授業、放課後や長期休業期間に補習の実施 ②専門教科は、必修科目の目標・内容に沿った基本的な技術・知識を習得させ、個性豊かな創造力・表現力をもつ工業・工芸・デザインに関する「スペシャリスト」を育てる指導の実施 ③各教科で生徒の基礎学力の向上を目指し学習指導の改善と工夫を図り、学力スタンダード、技能スタンダードによる学習 ④自ら学び考えたことを発表する機会を通し言語活動の充実を図る指導の策定と実施 ⑤学習活動を充実させるため学校図書館を有効活用し、考える力や創造力を養うため読書活動の推進 ⑥教科「人間と社会」の適切な実施 ⑦外部模試等を活用した学力向上の検証</p>	<p>進路未決定者をゼロにし、第一志望の進路実現を図る。</p> <p>①各教科は、大学進学志望者に対し大学進学者から進学に関する情報・資料を収集し、センター試験や一般受験に対する学習指導、各大学が求める様々な推薦受験に対応できるよう指導体制の構築 ②生徒に自信と学習意欲を高めるため、組織的に放課後や長期休業中などに進学対策講座・資格取得講座・企業見学・インターンシップ等の実施 ③高大連携事業や高度技術者による伝統工芸教育など大学や企業との連携を強化するため、本校の専門学科の教育内容を活かせる企業や生徒が学びたい指定校推薦で受験できる大学などの進路開拓の実施 ④進路実現に向けて、プレゼン講習会、デッサン講習、ポートフォリオ講習会、模擬面接・進学講演会・理工系大学希望者への進学指導や美大卒業生見学会等の実施と、卒業生の近況を調査し、指導に反映 ⑤将来の進路・職業について考える機会を与えるため生徒と保護者向けの進路ガイダンスの充実</p>
(2) 重点目標と方策	<p>※ ( ) 内の数値は昨年度</p> <p>①入試応募倍率の確保 中学校訪問や出前授業、夏休みワークショップ、学校説明会・授業公開等の機会を最大限活用し中学生の工業・デザインに関する興味・関心を高め、入学応募倍率の向上を図る。 【数値目標】推薦入試入学応募平均 3.5 倍以上 (3.42 倍)、一次入試入学応募倍率平均 1.5 倍以上 (1.51 倍)</p> <p>②生徒満足度の向上 生徒による授業評価や学校運営連絡協議会・学校評価アンケートの結果を基に、授業改善や分掌活動の見直しを行うとともに各種行事の更なる活性化を図り、各生徒満足度を達成する。 【数値目標】授業の満足度 85%以上 (85%)、進路指導の満足度 90%以上 (88%) 生活指導の満足度 80%以上 (76%)、特別活動などの満足度 85%以上 (91%)、学校生活の満足度 90%以上 (92%)</p> <p>③大学の現役合格率の向上 進学希望者に対するキャリア教育を推進するとともに、長期休業日中の進学対策講座やデッサン講習会等の支援対策の充実を図り、4年生大学の現役合格率を高める。 【数値目標】4年制大学現役合格率 90%程度 (91.2%)</p>		

- 自ら考える力や創造性・美的センスを育み、個性・能力を伸長させる学校
- 高度な専門知識・技術及び社会人としてのマナーを習得できる学校
- 進学に対応した学力の向上や資質・技能が習得でき、進学希望が実現できる学校
- 学校生活への満足度が高く、将来の夢を育む教育活動を推進する学校
- 東京における工芸・デザイン教育の中核を担う学校

(4) 学校生活と健康づくり	(5) 特別活動	(6) 広報活動と地域連携
<p>安全で安心して学べる校内環境、健康的な学習環境を提供する。また、スクールカウンセラーを活用して、生徒の心身の健康管理にあたる。</p>	<p>HR活動、生徒会活動、工芸祭、卒展など本校の特色ある学校行事などを通して、集団社会の一員として望ましい人間関係を育てる。また、各種コンクール・検定資格取得等を推進する。</p>	<p>工芸高校の誇れる教育活動や特色を中学生や都民にアピールし理解と信頼を深める。また、開かれた学校づくりを推進し、地域の教育や文化の核としての社会的な役割を果たす。</p>
<p>生徒の健康への関心を高め、心身の健康づくりに関する取組を推進する。個々の生徒に応じた指導や支援を行う。</p> <p>①生徒の状況を的確に把握し、「心の悩み」の解決を図るため専門医派遣事業などの外部機関との連携                  ②交通安全、薬物乱用防止等のセーフティ教室を実施し、命や心身の健康を大切にす意識の育成                  ③体力テストの実施や日常生活における健康管理意識を高め、体力の向上の教育活動の推進                  ④合理的配慮や支援を必要とする生徒への支援                  ⑤いじめ防止対策の実施                  ⑥自殺対策教育推進の組織的な取組                  ⑦生活指導指針に基づき、自主・自律に基づく基本的生活習慣や集団社会の一員としての自覚や、時間を守る意識の育成など、社会生活の基本的ルール・マナー・身だしなみ、規範意識の育成</p>	<p>生徒の自主・自律活動を通じて健全な人格形成を図り、集団への帰属感や連帯感を高める。</p> <p>①部活動をととした、自主的・自発的な態度の育成                  ②工芸祭・卒展・体育祭等の特色ある学校行事の充実                  ③学校行事等での生徒が主体となって自主性・創意工夫を取り入れた活動の推進                  ④見学会・校外授業など校外の教育活動により専門学習に対する興味・関心、進路意識の育成                  ⑤各種検定資格取得講座、各種競技会、コンクール等への参加の奨励                  ⑥生徒の表彰制度により、学校生活のあらゆる分野で成果のある生徒への表彰                  ⑦「東京都オリンピック・パラリンピック教育」実施方針に基づき、オリンピック・パラリンピックの意義等についての理解</p>	<p>ホームページやSNSを活用し、中学生やその保護者に本校の魅力を発信し募集対策を強化する。また、地域行事等への参加を推進する。</p> <p>①情報の即時発信のためにホームページを適時の更新と充実                  ②中学校への出前授業、本校での体験学習を実施し、本校の特色ある教育内容の紹介                  ③中学生対象の「夢コンペ」の充実                  ④授業公開、学校見学会、学校説明会、個別相談会の適切な時期での実施                  ⑤全教職員による学校説明会などを運営し、募集活動を充実                  ⑥教職員一人2校以上の中学校訪問の実施                  ⑦生徒による出身中学校訪問の実施                  ⑧生徒による学校見学会を実施                  ⑨地域産業を中心とする企業との連携の推進                  ⑩学校開放事業を推進するため近隣中学校や地域との連携により開かれた学校づくりの実施</p>
<p>④進学対策講座の充実と各種検定・資格取得及び競技会等への意欲的な参加                  生徒の自主的・実践的な態度を育て、自己実現を支援するため長期休業中の進学対策講座や検定・資格取得講座を設ける。また、各種競技会・コンクールへの参加などを促し、専門分野で学んだ技術や知識を生かし入選・入賞等による喜びにより学習意欲の向上を図っていく。                  【数値目標】長期休業中の講座数 45 以上 (43 講座)、検定・資格取得延べ件数 500 以上 (延べ件数 317 件)、各種競技会・コンクール等での入選・入賞件数 150 以上 (延べ件数 106 件)</p> <p>⑤進路未決定者の解消                  担任や進路指導部及び各科との連携の充実を図り、丁寧できめの細かいキャリア教育を推進する。                  【数値目標】就職志望者の就職内定率 100% (94.7%)、次年度進学志望者を除く進路未決定者ゼロ (4 名)</p>		